

阿蘇・なみの高原

やすらぎ交流館の体験交流プログラム

活動を行う団体

なみの高原自然学校
(阿蘇市なみの高原やすらぎ交流館内事務局)

活動の実施場所

森林・原野など (熊本県阿蘇市)

活動の概要

なみの高原やすらぎ交流館は、1999年に閉校した旧波野村立小池野(しょうちの)小学校を、「やすらぎ交流空間整備事業」(農林水産省)により校舎を増改築し、都市と農村の交流拠点施設として2002年にオープンした宿泊・研修施設です。

ふるさとの体験活動や地元講師との交流活動、高原の涼しい気候を生かした合宿・研修受入を通して、阿蘇・波野を学び、楽しみ、第二の「ふるさと」として愛着を持ってもらうこと、そして阿蘇地域の地域活性化をはかることを目的としています。子どもから大人、そして個人から団体までの幅広い人々を対象として、阿蘇・波野ならではの自然・文化・農林業といった様々な体験・交流活動を実施しています。



荻岳エコツアー

ツリークライミングや山菜ハイキング&ランチといった自然体験プログラムのほか、林業や農業、ものづくりなどの体験をすることができます。

豊かな森林に囲まれた波野高原の自然環境を活用した多くの体験プログラムを有しており、修学旅行や企業研修に限らず子供会や家族旅行に対しても、個別に企画・立案から対応することが可能です。



山菜ハイク 収穫した山菜で天ぷら作り



山菜ハイキング